



トレンドから選定・導入までのポイントを総まとめ！

LEDディスプレイ納入ハンドブック

ヒビノ株式会社

HIBINO

ヒビノクロマテック Div.

目次

〈 概要 〉

LEDは、発光ダイオード（Light Emitting Diode）の略で、電圧を加えると発光する半導体素子です。このLEDを均一な面に一定のピッチ（間隔）で並べ、画面として構成したものが、LEDディスプレイです。

LEDディスプレイなら、つなぎ目の無いシームレスな大型ディスプレイで設置場所と用途に合わせた最適な縦横比やサイズ設定、高い解像度での表現ができ、活用方法は無限大です。

本書では現在のLEDディスプレイのトレンドと、選定・導入を成功させるためのガイドラインを紹介します。

本書の内容が役立つ読者

- ✓ 最新のLEDディスプレイ動向が知りたい方
- ✓ LEDディスプレイを導入する際に重要なことを知りたい方
- ✓ どこに相談したらいいか分からない方 etc…

【1章】 時代の変化に対応したLEDディスプレイのトレンドとは？

- 環境保護意識の高まりやコロナによる非接触型体験の需要増加
- 世界的なOOH広告市場の拡大
- 進化するLEDディスプレイ！最新の表現技法を紹介

【2章】 LEDディスプレイの選定、導入を成功させるためのガイドブック

- 活用目的別にみる、最適なLEDディスプレイ選定方法
- LEDディスプレイ納入前に押さえておきたい3つのポイント
- 提案する方々へ。提案成功のために必要な2つのポイントと導入の進め方

【3章】 LEDディスプレイ導入のご相談はトータルでサポートのヒビノへ

- 最高品質のLEDディスプレイを提供するヒビノ
- ヒビノなら提案から納入、運用・保守までトータルでのサポートが可能
- 担当者情報・お問い合わせ先・企業情報

1章

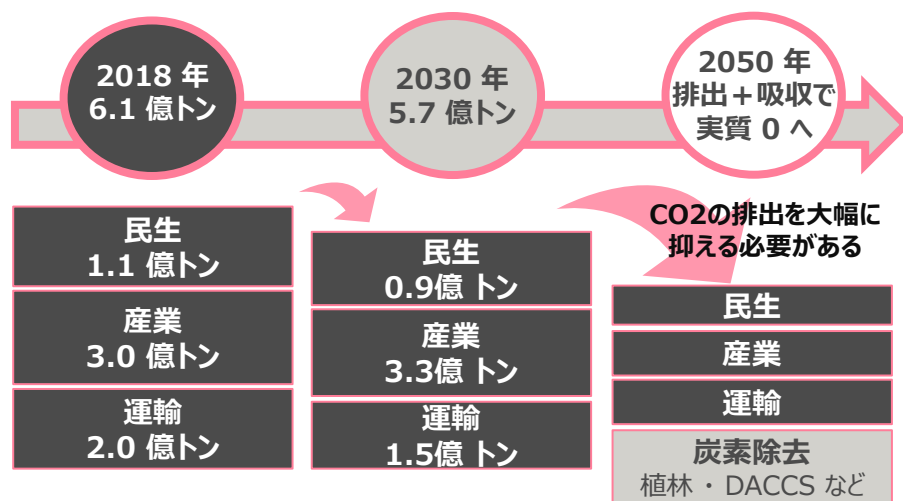
**時代の変化に対応した
LEDディスプレイのトレンドとは？**

環境保護意識の高まりやコロナによる非接触型体験の需要増加

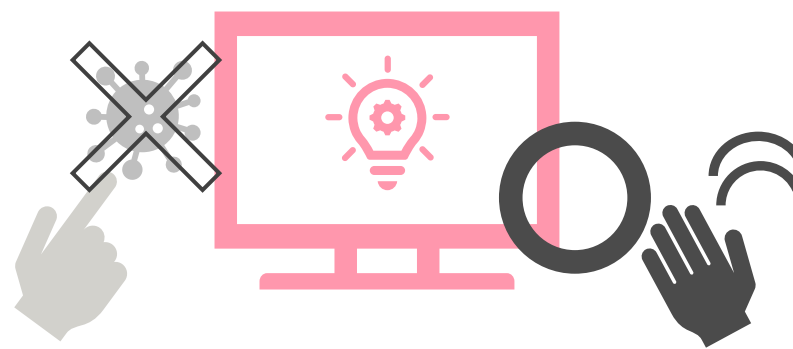
現在、日本では年間12 億トンを超える温室効果ガスを排出しており、企業ではCO2などの排出削減の取り組みが求められています。2050年の脱炭素宣言もあり、今後さらに排出を抑えていく必要があります。また、新型コロナウイルスの影響により、イベントやショッピングといった活動を非接触で行う需要も増えてきています。

こういった要因から、分割されたパネルを部分的に修理・廃棄が可能なため、**廃棄の CO2 排出を抑える**ことができ、**非接触での操作や人の動きに合わせた表現が可能**であるLEDディスプレイに注目が集まっています。

2050年カーボンニュートラルの実現



非接触型体験の需要の増加



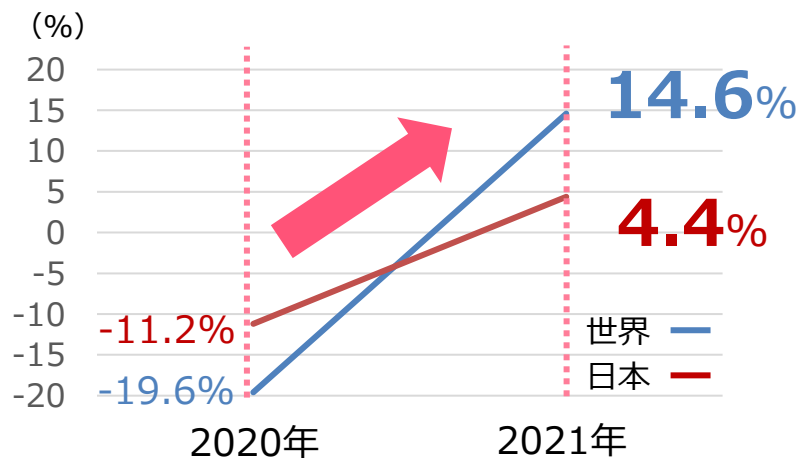
新型コロナウイルスの影響により、イベントやショッピングで非接触型の体験が増加すると考えられる。

▶ [詳しくはこちらの資料](#)をご覧ください

世界的なOOH広告市場の拡大

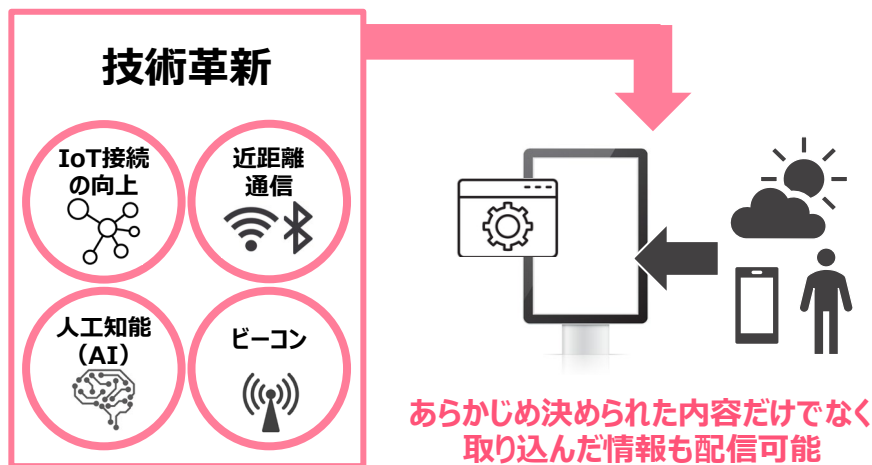
近年、世界のOOH広告市場は成長を続けています。「世界の広告成長予測」によると2021年の世界の成長率は14.6%です。また、日本も2021年は前年に比べて4.4%増加と伸びており、**2022年も成長率は4.2%と予想**されています。このような成長の要因として、コロナ禍の規制緩和による**社会活動の再開**と「IoT接続の向上、近距離通信、人工知能（AI）、ビーコン」といった**技術革新**があります。特にこの技術革新によって、あらかじめ決められた内容を配信するだけでなく、天候など外部の状況や情報を取り込み、直後に広告の内容に反映することでリアルタイムな配信ができます。

OOH広告市場の成長率



出典：(株)電通グループ発表の「世界の広告費成長率予測」（2021年7月）

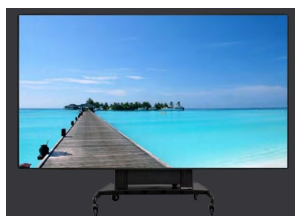
技術革新が成長を後押し



▶ [詳しくはこちらの資料](#)をご覧ください

進化するLEDディスプレイ！最新の表現技法を紹介

LEDディスプレイは日々進化しており、技術の進歩によって従来であれば難しかった表現を実現できるようになってきています。LEDディスプレイのトレンド、最新情報を押さえておかなければ、導入企業の魅力を最大限に表現することができず、要望を満たす提案を行うことができないこともあるため、LEDディスプレイの最新情報をチェックしましょう。



All in oneタイプ

会議室やエントランスなど様々なシーンで活用可能

- ▶ 高精細1.5mm ピッチ
- ▶ 移動が可能なLEDディスプレイの新しいカタチ



超高精細タイプ

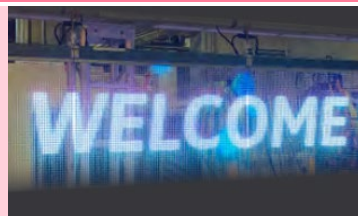
ショールームなどで高いブランディングを創出

- ▶ 艶消し加工
- ▶ 高精細でありながら最高輝度

ガラスタイプ

空間に溶け込む演出

- ▶ 高い透明感と太陽光にも負けない輝度
- ▶ 浮遊しているような映像による演出



嗅覚にも訴求するタイプ

「音と映像」×嗅覚 の演出

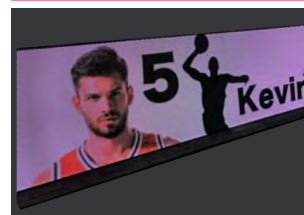
- ▶ 非接触で操作が可能
- ▶ 演出に香りが加わることで、演出の幅が広い



多面表示型

設置場所を最大限に利用

- ▶ 90度コーナー部ピッチ間7mm
- ▶ 全天候型LEDディスプレイ



バナータイプ

現代スポーツシーンには欠かせない存在

- ▶ 専門知識なしでも仮設可能
- ▶ 屋外でも使用可能であり、耐衝撃保護材付属

▶ 詳しくは[こちらの資料](#)をご覧ください

2章

LEDディスプレイの選定、導入を 成功させるためのガイドブック

活用目的別にみる、最適なLEDディスプレイ選定方法

LEDディスプレイの主な活用目的・シーンとして「空間演出」「デジタルサイネージ（広告・情報発信）」「インフォメーション」の3つがあります。活用目的・シーンによってLEDディスプレイに求められる性能や性質が異なるため、それぞれに適したLEDディスプレイを検討する必要があります。

空間演出

店舗空間演出 駅・公共施設
空間演出 ショールーム
演出



デジタルサイネージ

壁面・屋上
広告 スタジアム等 移動式
サイネージ



インフォメーション

コントロール
ルーム 公共交通機関 表示案内



LEDディスプレイの選定のポイント

つなぎ目がない



柔軟な縦横比



視認性が高い



LEDディスプレイの選定のポイント

高い
防水性



高輝度による
高い視認性



振動など
への対応

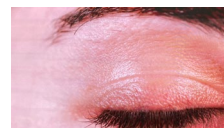


LEDディスプレイの選定のポイント

縁なし大画面



高精細



▶ 詳しくは[こちらの資料](#)をご覧ください

LEDディスプレイ納入前に押さえておきたい3つのポイント

LEDディスプレイを納入後によくある失敗のケースとして、設置環境に適していないことによるトラブルと、全体のシステム構成・コンテンツのレギュレーションに関するミスマッチがあります。

これらの失敗のケースに共通している問題として、**事前準備段階で、顧客と納入者での間で認識のギャップやコミュニケーションが十分でない**ことがあります。事前の綿密なコミュニケーションを行うことによって、認識のずれをなくし、映したいコンテンツの意図や雰囲気に合わせて調整も早期の段階から行っていきましょう。

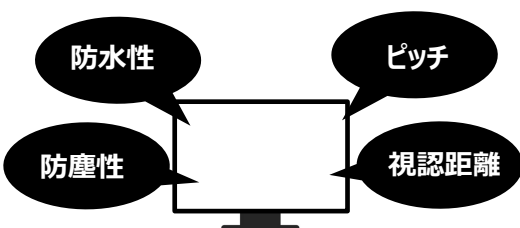
LEDディスプレイ納入前に押さえておきたい3つのポイント

導入目的を明確にする



導入目的が広告なのか、情報伝達なのか、空間演出なのかを確認する。
また、どのような表現を見ている人に訴求したいかなどのすり合わせもする。

設置環境に合わせた選定



LEDディスプレイの設置する環境への現地調査を通して、防塵性や防水性、耐久性がどの程度求められるか、用途や映像を見せたい人にどのように見えるのか把握し、選定をする。

システム・コンテンツに関する打ち合わせ



▶ [詳しくはこちらの資料](#)をご覧ください

提案する方々へ。提案成功のために必要な2つのポイントと導入の進め方

LEDディスプレイの提案成功のために必要なポイントとして、「設置環境への適合性」「耐久性、メンテナンスコスト」を押さえておきましょう。また、失敗しないLEDディスプレイの導入の進め方としては9つのステップがあります。このステップとポイントを把握することで、納得のいくLEDディスプレイの運用が行えます。

お問合せからLEDディスプレイの運用まで



▶ [詳しくはこちらの資料](#)をご覧ください

3章

**LEDディスプレイ導入のご相談は
トータルでサポートのヒビノへ**

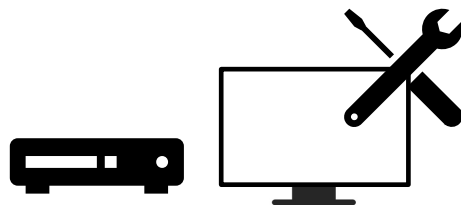
最高品質のLEDディスプレイを提供するヒビノ

業界のパイオニアであるヒビノは映像送出装置コントローラを自社開発しているため、入力ソースからコントローラ、LEDディスプレイまで各製品の特徴を理解しており、**顧客のニーズに応じた最高のLEDディスプレイを提供することができます**。全ての用途、設置場所に最適なさまざまなバリエーションのLEDディスプレイを用意しており、クライアントに合った最適な提案も可能です。

また、ヒビノは一流クリエイターとのコラボレーションも行っており、柔軟な発想と表現によって、社会的活動の再開や技術革新による新たな表現技法の登場といったLEDディスプレイの市場変化に迅速に対応できる力もあります。

ヒビノが選ばれる3つの理由

高い技術力



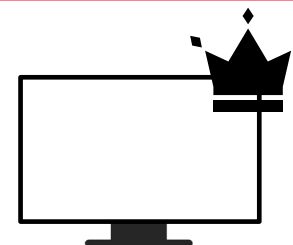
LEDディスプレイの描写力を活かすための要となるLEDコントローラを自社開発。訴求力を最大限発揮するLEDディスプレイ・システムを高い技術力をもとにご提案。

豊富な実績



さまざまな場所・用途での導入実績があり、実績をもとに最適な提案が可能。

安定の製品クオリティ



海外生産LEDディスプレイもHIBINOの高い品質管理基準に合致した製品のみを提案。

ヒビノなら提案から納入、運用・保守までトータルでのサポートが可能

ヒビノではご注文をいただいてから、通常約 3 ～ 4 か月程度でお客様のニーズに合わせた最高のLEDディスプレイを提案します。提案から納入、運用・保守までトータルでサポートをするため、設置場所やご要望に合わせて最適なサイズ、解像度の特徴を持ちながらも、顧客の難しい要望に応えたLEDディスプレイを提案します。

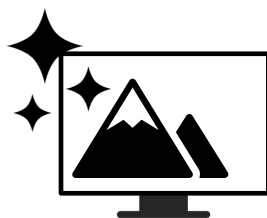
提案から納入、運用・保守までトータルでサポート



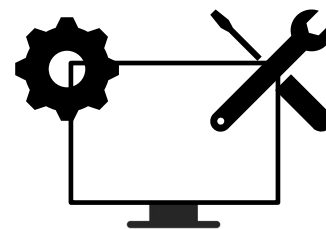
ヒアリングと現地調査で最適なLEDディスプレイを決定



高品質かつ
要望に応えた
LEDディスプレイを提供



LEDディスプレイの
運用・保守



ご注文をいただきましてから、通常約 3 ～ 4 か月で最高のLEDディスプレイを提供！

担当者情報



ヒビノ株式会社
ヒビノクロマテック Div LED ソリューション部

下公 龍彦 または 平子 了一



お問い合わせ電話番号

03-5419-1607



お問い合わせメールアドレス

hp_crm_led@ml.hibino.co.jp

企業情報



ヒビノ株式会社



ヒビノクロマテック Div.

住所：〒105-0022 東京都港区海岸2丁目7番70ヒビノ日の出ビル

HP：<https://chromatek.hibino.co.jp/>